



## だいまじん だいいさん・じんのすけさん *Daiji・Jinnosuke*

2001年にお笑いコンビ「だいまじん」結成。栃木県・埼玉県を拠点に活動。とちぎテレビ「イブ6プラス」「ゴルフの王様2」などに出演。2018年、やいた応援大使に就任。

### ●結成から20年以上！お互いの第1印象は？

(だいい) 大学で同じ学科・専攻に通っていたのですが、学校よりもバイト先でよく会う、1つ上の先輩でした。小さいけれどワイルドな雰囲気が印象的で、なめられたらダメだと思い、初めて家に遊びに行った時、ドッグフードを持参して、焼いたドッグフードにマヨネーズをつけて食べながら「これ、いつも食べてるんっすよねえ」と、訳の分からない虚勢をはりました。

(じんのすけ) 今思うと、なかなか衝撃的でしたよね(笑) だいいは、かわいい顔をしているけど、ちょっとヤンチャだなあという印象でした。だいいがバイクを買う時に、僕のバイクに乘せて、バイク屋さんをあちこち回ったことを覚えています。

### ●矢板の人・場所などで“推し”はありますか？

(だいい) とちぎテレビ「イブ6プラス」内で、「やいた大好き」というコーナーを長く担当しています。これまで矢板市のさまざまな場所でロケをし、たくさんの人に会ってきましたが、びっくりするくらい皆さん優しいんです。初めて会った方でも自然に声を掛けてくれて、笑顔で迎えてくれる。嫌な人に会ったことがないというのは本当にすごいことで、矢板市ならではの魅力だと思います。ここが矢板市の一番の“推し”ポイントです。



### ●地域で活動する魅力を教えてください。

(じんのすけ) とちぎテレビが開局することをきっかけに、地元・栃木に拠点を移しました。地元メディアに出ると家族や友人が喜んでくれ、そのつながりから応援してくれる人がどんどん増えていきました。「いつも見てるよ」という言葉が、何よりうれしいです。

### ●今後の目標や夢は？

目標は「現状維持」。地道に続けていきたいです。僕たちは矢板市出身ではありませんが、訪れるたびに矢板市の魅力に触れ、それを多くの人に広めていきたいと思っています。これからも矢板市を応援していきますので、市民の皆さん、ぜひだいまじんの応援もよろしくお願いします。

問い合わせ／秘書広報課 ☎(43)3764

とちテレビ6プラス「25裏側探訪!! おじ3ズ」  
2・3月は矢板市を紹介します!

だいいさん出演!

2月19日(木) 18:30ごろ～  
3月19日(木) 18:30ごろ～



YouTube

### とちそうの家族葬

とちそうは2～3名の家族で送る葬儀から30名くらいの家族葬までおこなっています



### とちそうの特徴

- 1 できるだけ費用のかからない明朗会計資格を持った事前相談員がご希望の葬儀をご提案致します(無料)
- 2 亡くなられましたら会員は県内の病院・施設から無料で搬送(直送除く)
- 3 駐車場から室内すべてバリアフリーなので車椅子でも安心
- 4 ご希望によりピアノの生演奏や故人の生涯を映像にしてお別れをします



### 保冷カプセルが保ちます

大切な方がお亡くなりになってから火葬まで故人の尊厳と美しさをそのまま保ちます。お顔が変わったり匂いが出ることはありません。

とちそう  
翼ホール

株式会社とちそう  
0287-43-4777(代)



とちそう

## 矢板市食生活改善推進協議会 監修 矢板市 御飯 ヤイタゴハン

### 「梅とささみのミルクごはん」

#### ●材料(4人分)

- ・米……………2合
- ・酒……………大さじ2
- ・牛乳…………100ml
- ・水……………適宜
- ・梅干し……………2個
- ・ささみ……………2本
- ・白ごま……………大さじ1
- ・青じそ……………適量

#### ●作り方

- ① 洗米し、浸水させておく。
- ② 水気を切った米を炊飯釜に入れ、酒・牛乳を加え、2合の目盛りまで水を入れる。
- ③ ②にささみと梅干しを入れ、炊飯する。
- ④ 炊き上がったら全体をよく混ぜ、茶碗に盛り付ける。白ごまをふり、千切りにした青じそをのせる。



#### Memo

淡泊なささみと梅の酸味が食欲をそそります。梅干しのクエン酸には疲労回復効果もあります。



長谷川 麻樹子さん

### 集落支援員発

## 地域あれこれレポート

地域のつながりを未来へ届けるお手伝いをする集落支援員が、四季折々、各行政区などで行っている行事をレポートします。

### 1月5日 「俳句いろはかるた」



TAKIBIに来た小学生と「矢板市俳句いろはかるた」を楽しみました。矢板の名所や歴史が詠まれた珍しいかるたに、初挑戦の小学生とスタッフは思わず熱中。白熱した戦いが繰り広げられ、優勝者はなんと16枚も獲得しました。

### 1月14日 「どんど焼き」



正月飾りをたき上げ、家内安全や無病息災を祈る「どんど焼き」が行われました。木幡神社では、炎が立ち上る中、太々神楽が奉納されたり、福餅まきが行われたり。塩釜神社でも、正月飾りを手にした多くの参拝者が訪れ、境内は終始にぎわいを見せていました。このほか市内各地でも地域ごとに受け継がれてきたどんど焼きが行われ、新しい1年の無事を願う人々の姿が見られました。